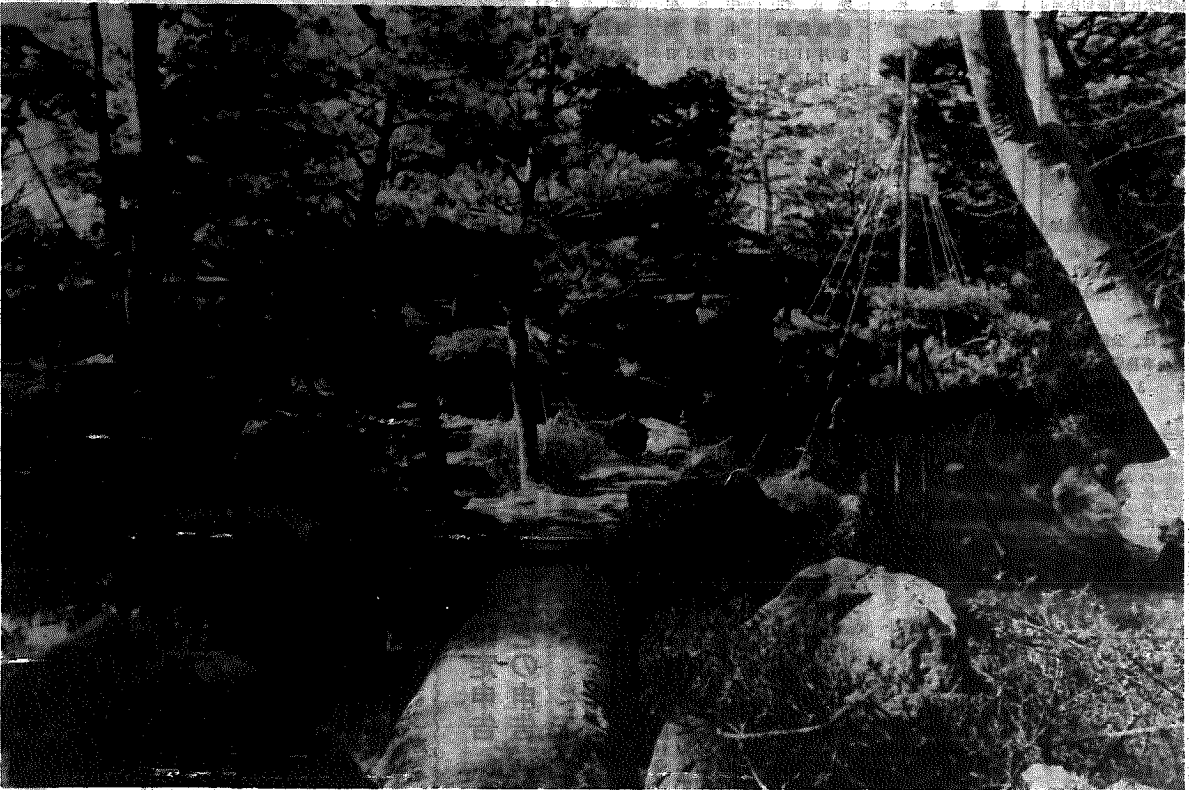


おもな内容

1. 農村環境センター (1P)
2. もうすぐ一年生 (2P)
3. 所得税の確定申告
住民税などの申告 (3P)
4. 読書感想文 (3P)
5. 海外研修視察記 (3P)
6. 県農業者実績発表 (4P)
7. 各小の家庭教育等 (4P)



廻遊式建築庭園

北方文化博物館本庭

農村環境改善センター 自転車道等を計画

自転車の場と一体的に農村の生活環境の改善を併せて行なうこと

農村の生活環境は、従来から都市に比べ著しく立ち遅れているとされ、特に道路や上下水道等、生活の利便性の主要施設が劣っているのが現状です。今後農村の都市化、工業化は益々進むことが予想され、それに伴って汚水等の流入による用水の水質汚濁、大気汚染による生活環境の悪化等々、これをめぐる色々なたラブルも絶えず、良好な生産基盤を確保する対策がぜひとも必要となっております。

又、若者を農村に定着させ高効率農業を展開して、食糧の安定的供給の役割を果たすために、農業生産基盤の整備を進めるとともに新しい農村地域社会を形成するため、コミュニティの場を確保するほか生活環境施設の整備を図っていくことも必要です。

国では、農村の生活環境の改善と並んで住みよい健全な地域社会の建設を図るため、昭和48年度から生活環境整備「モデル事業」を推進して、従来の生産対策重点から、生産

いよいよ実施計画の策定へ 農村総合整備モデル事業

総事業費 11億1,500万円

◎主要な事業 今年に着手

事業計画の中では、特色として自転車道、集落排水、農村公園等があげられ、自転車道は市員2.5米延長三千四百米で、住民の安全道路のほかにサイクリング道路としても利用できることとされています。集落排水は市員5米とし、必要な箇所に街灯、カーブミラーを設置して生活道路の充実を図り、集落排水は、雨水の排水路をねらいとし、農地の集約等に排水の幹線管を配して、生活環境の改善を図り、集落排水センター、農村公園は、基礎生活圏の運営会館や、コミュニティセンターと併設し、相互の機能を活かして日常的に利用できるものとしていきます。農村環境改善センターは、鉄筋二階半平方メートル、農機、相談室、老人室、無煙調理、図書室、児童遊園等を配し、農村環境活動のセンターとしての役割を果すこととされています。

整備が待たれる道路

道路の充実を図り、集落排水は、雨水の排水路をねらいとし、農地の集約等に排水の幹線管を配して、生活環境の改善を図り、集落排水センター、農村公園は、基礎生活圏の運営会館や、コミュニティセンターと併設し、相互の機能を活かして日常的に利用できるものとしていきます。農村環境改善センターは、鉄筋二階半平方メートル、農機、相談室、老人室、無煙調理、図書室、児童遊園等を配し、農村環境活動のセンターとしての役割を果すこととされています。



三月を過ぎてもうららかな春といえないまだ残雪を見る気候ですが、それでも雪の芽が早く、流れる小川の水にも春を感じさせる頃となりました。

三月は年度末で、各小の団体の一年のさまりをつける時期です。各学校も、卒業式でそれぞれの学年の学習を振り返ることになります。毎年行われる卒業式に参加していつも卒業生の前途の多幸を祈るとともに、年々歳々人間じかいらずの感を深くします。新しい年代の人達が育っていくことは誠に頼もしく感じるとともに、この若い人達の教育を充実していかなければならないことを痛感します。

横越村は昔から教育村として県下でも聞かれています。村民の方々が教育の重要性を認識されて子弟教育に十分力を入れられてきた長い伝統と歴史を持っており、時代とともに教育の内容は変遷があるにしても、青少年教育の重要さを深く感じられてきたのでしよう。

数年来の村当局はじめ村民の方々のご努力と熱意によって新しい教育を果敢するにふさわしい統合小学校が完成し、四月一日から始まります。横越村の小学生が全員ここに集って教育を受けることになりました。新しい統合小学校は他市町村のどこにも劣らないような近代的な設備を備えております。この上はこの学校で行われる教育が他市町村にも負けない充実した誇りを持つ内容になるように期待するものであります。長い伝統を誇り、横越村の小学校教育も新しい伝統を築きました。

うららかな春の空をさんさんとよりそよよと吹くように、新小学校も開校の準備を進めようとしています。